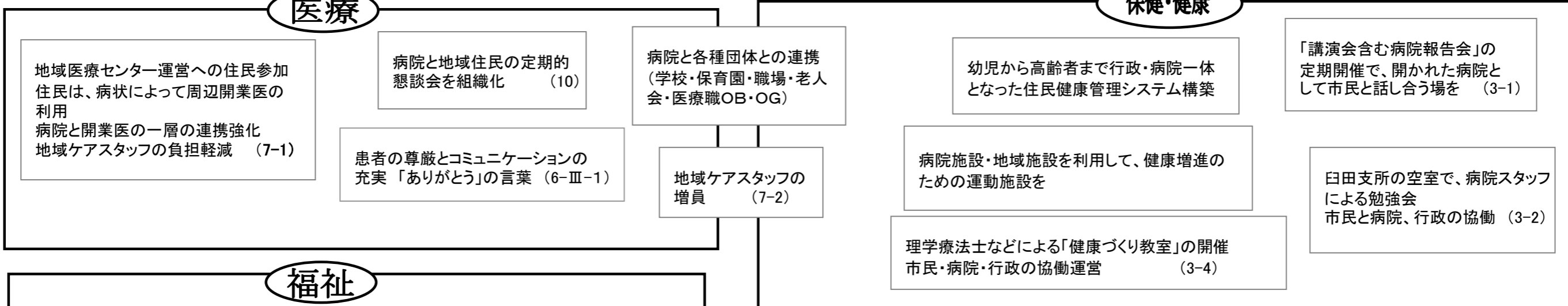


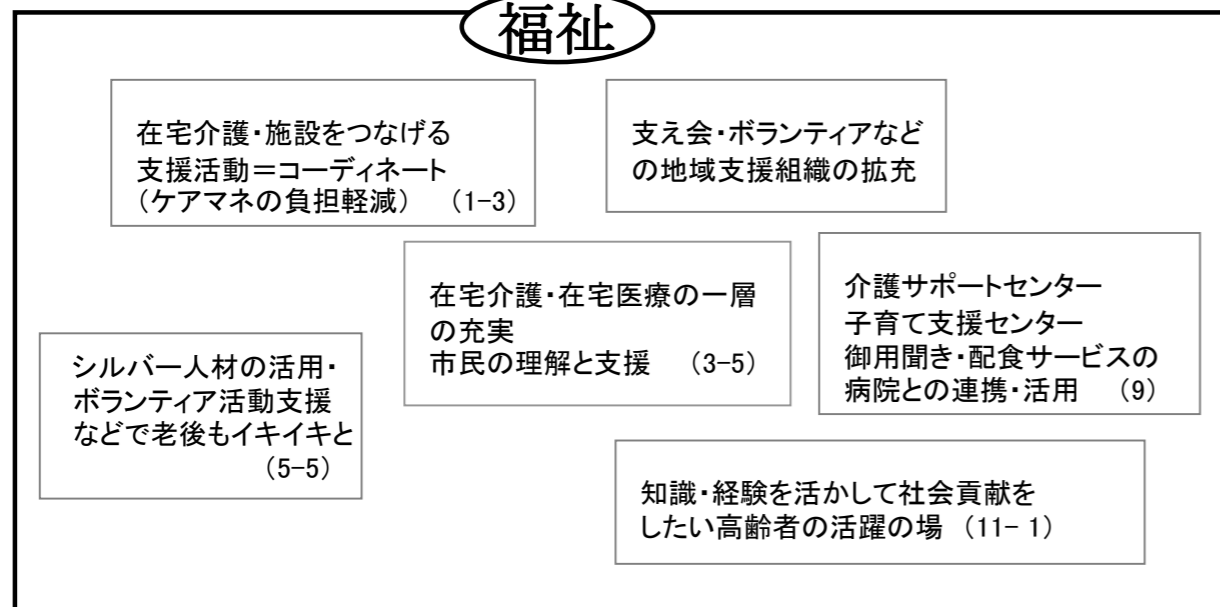
第8回ワークショップ 健康グループまとめ

医療

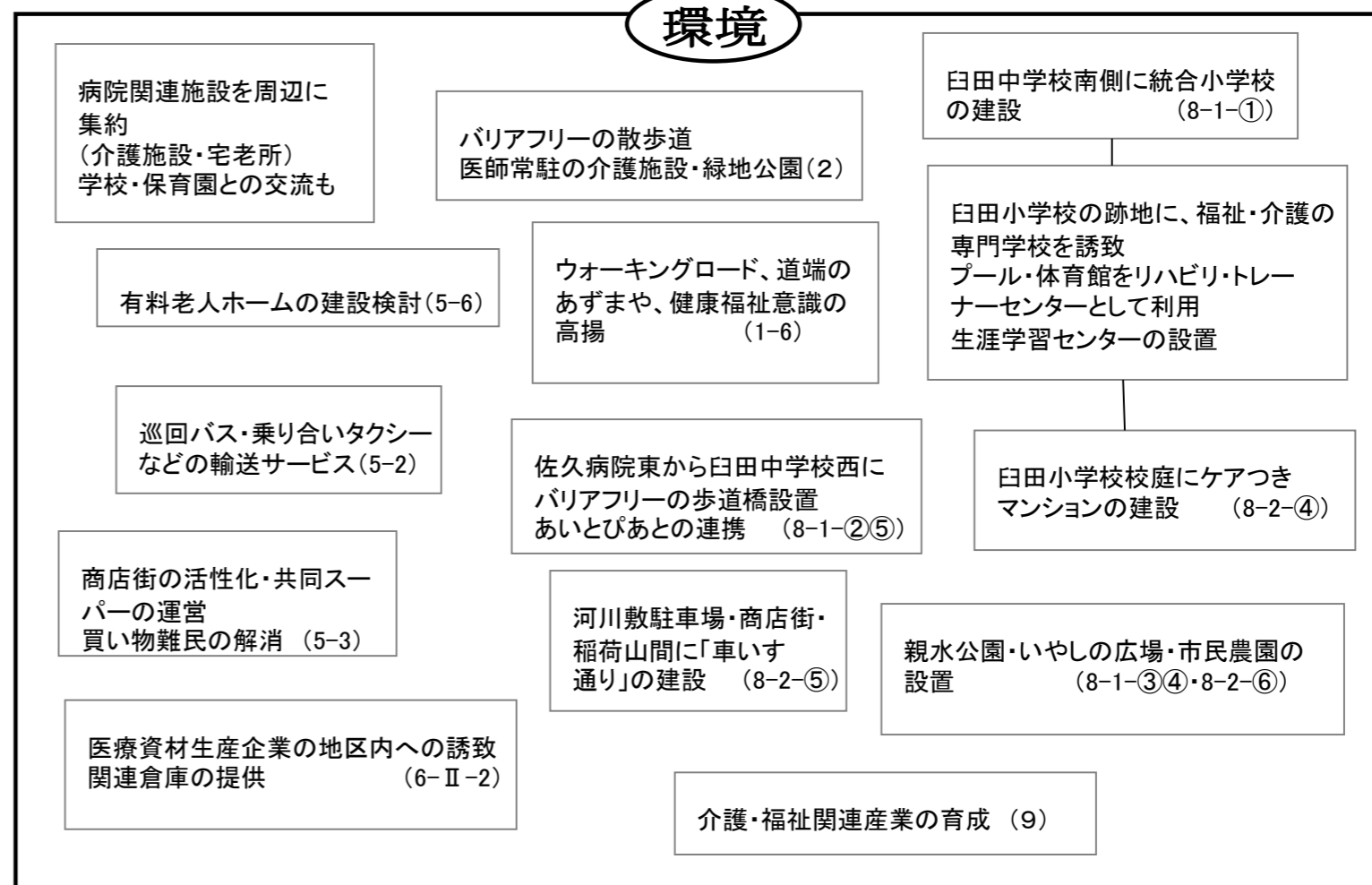
保健・健康



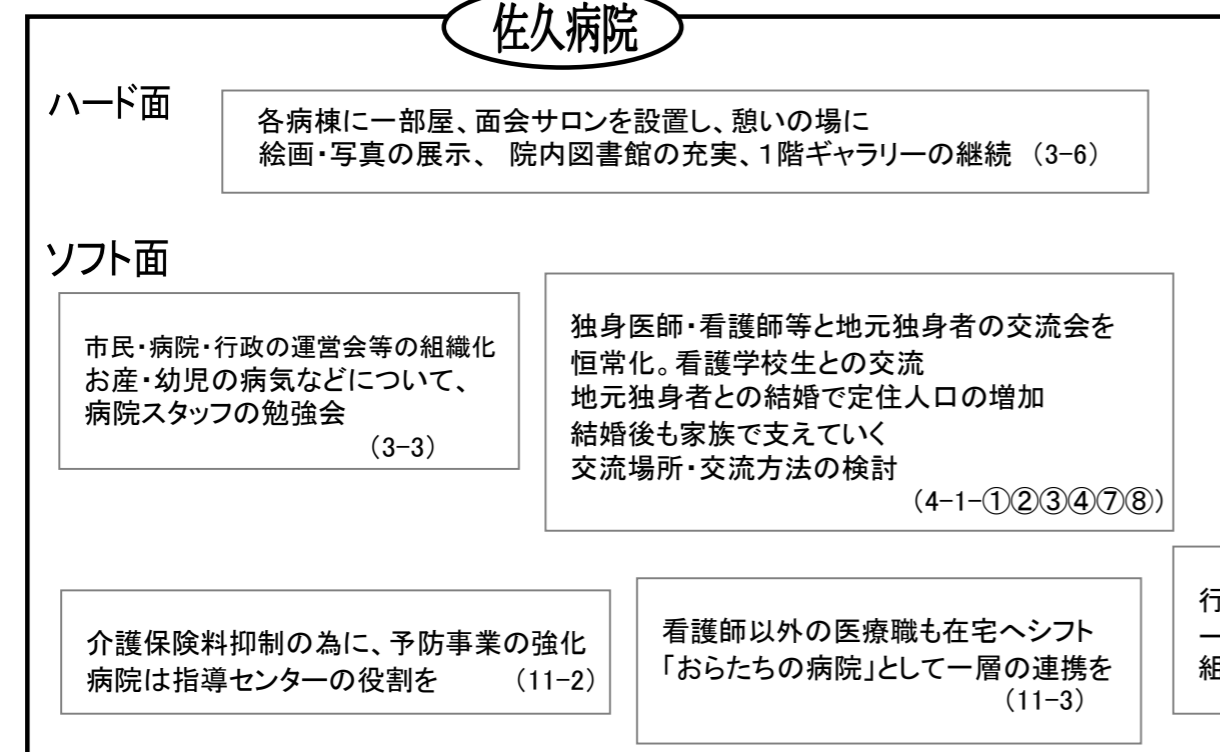
福祉



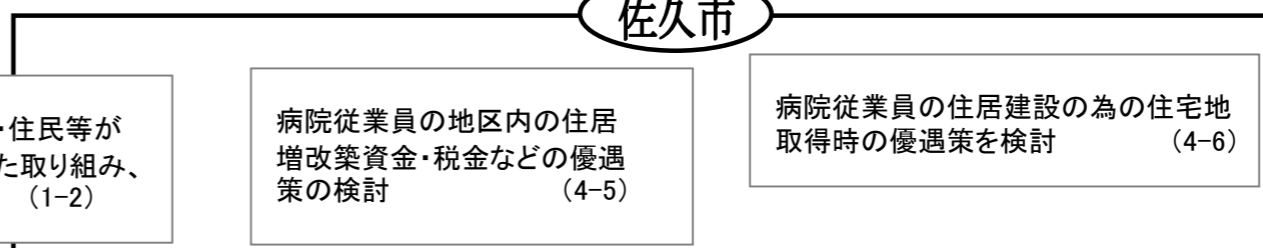
環境



佐久病院



佐久市



第8回活カグループまとめ

コンパクトシティの概念

直径500m程度の範囲に、日常に必要な施設の整備
(病院・役場・銀行・郵便局・JA・衣食住の商店)

日常の健康維持・医療受診の体制の充実
(佐久病院・雨宮病院・周辺開業医・薬局・薬店の集約と連携)

佐久総合病院を中心とした高齢者に住みよい福祉の充実したまち
(福祉施設・老人マンションなどの中心部集約化)

施設

老人向けマンション・介護施設の誘致
病院を核として中心部に福祉施設・移住者向け有料マンションを建設

勝間園の中心部への移設

オアシス広場
周辺地域の歴史・文化等の巡回ツアーの発着点としての休憩施設

コミュニティセンター・リハビリセンター・健康ランド・地元食材販売センターの複合施設

温泉プール・風呂を作って若い人も行きかう町

ワンコイン銭湯で交流の場

駐車場・歩道

看護学校前の職員駐車場、臼田中央ビルを解体し、患者さんの立体駐車場を建設
商店街を通る病院へのアクセスを整備

病院周辺から稲荷山まで車いすの通行可能な歩道の整備

歩行者優先ゾーンの整備
無償の移動手段の提供(自転車など)

駐車場と病院、商店街の一体感

商業・産業

新しい商店経営者の発掘・募集、ブランドのある商店づくり

臼田の特産品・地元産農産物の販売 → 道の駅

ホームページの開設(市または商店街で管理)
商店街・企業の紹介
空き店舗の入居者募集

医療機材の地元企業での製造・メンテナンスなど魅力ある商品の開発

稲荷山・公園

稲荷山の駐車場の整備
商店街から車いすで登れるように歩道の整備
健康・リハビリに有効利用

旧臼田時代の稲荷地区街路整備、鳥居、星の名前の街路等が中途半端になっている
計画当初の思い実現していく努力を

観光

病院を中心に人が回遊できるまち
若月総長の家を記念館に
臼田出身の偉人たちの検証施設
民俗資料館など

案内看板で、観光施設同士を結びつけ、一体感のあるまちづくり

ぴんころ地蔵の見学 → (ぴんぴんころりの考え方)

本院内に長寿教室
体操・遊戯・検査等の専門ホール
長寿料理の提供(食材の地産地消)
平の宿泊施設で一泊

福祉

福祉が充実 → 買物が楽 行動が楽
気楽に話せるコミュニケーション
趣味を活かせる

小学校

小学校の統合計画を早期に立て、跡地利用も含めた有効活用

医師住宅

医師住宅用の土地の提供

病院従業員駐車場と空き医師住宅を高齢者共同住宅に
行政も参入、有効利用を

佐久総合病院

災害(千曲川の氾濫等)も考慮した設計を

病院で使う資材・食材は「地産地消」を

看護専門学校の拡充

地域医療センターの具体的な姿の早期発表を

第8回 安全グループまとめ

道路・公園整備

佐久病院東側道路拡幅

- ・センターライン
- ・3、5mの歩道の整備
- ・桜並木を歩道の横に

旧国道の歩道整備

- ・佐久病院前商店街の歩道の整備
- ・八十二銀行～堀内組前信号までの歩道の整備
- ・玉屋菓子店～橘倉酒造までの歩道の整備

河川敷遊歩道の設置

- ・河川敷の遊歩道を臼田橋から住吉橋までの間、川東側、川西側まで一周できる遊歩道の整備(幅3、5m)
- ・歩行者、車イス等で利用できる歩道にする

駐車場

- ・稲荷山北、病院職員駐車場を稲荷山、河川敷公園用として駐車場を整備する
- ・町誌編纂室(旧公民館)を駐車場として整備
- ・千曲川東西に駐車場を整備

公園

- ・河川敷に整備
- ・自然公園的な整備
- ・小川や木の設置

千曲川に歩道橋の設置

- ・病院東側と臼田中学校西側を結ぶ歩行者専用の橋の設置